



PATENT APPLICATION

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Docket No: Q77715

Haruhiko KINOSHITA

Appln. No.: 10/670,511

Group Art Unit: Unknown

Confirmation No.: Unknown

Examiner: Unknown

Filed: September 26, 2003

For: SUPPORT SERVER, SUPPORT METHOD, AND PROGRAM FOR DETERMINING
PROVIDING ROUTE OF CONTENT

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Submitted herewith is a certified copy of the priority document on which a claim to
priority was made under 35 U.S.C. § 119. The Examiner is respectfully requested to
acknowledge receipt of said priority document.

Respectfully submitted,

Howard L. Bernstein
Registration No. 25,665

SUGHRUE MION, PLLC
Telephone: (202) 293-7060
Facsimile: (202) 293-7860

WASHINGTON OFFICE

23373

CUSTOMER NUMBER

Enclosures: Japan 2002-282699

Date: January 6, 2004

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

H. Kinoshita
10/670,511
Filed 9/26/2003
Q77715
10f1

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2 0 0 2 年 9 月 2 7 日

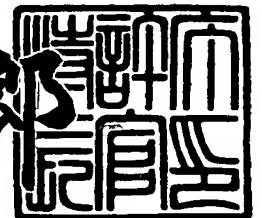
出 願 番 号
Application Number: 特 願 2 0 0 2 - 2 8 2 6 9 9
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 2 - 2 8 2 6 9 9]

出 願 人
Applicant(s): 日 本 電 気 株 式 会 社

2 0 0 3 年 7 月 9 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特 2 0 0 3 - 3 0 5 5 3 2 8

【書類名】 特許願

【整理番号】 64002012

【提出日】 平成14年 9月27日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 木之下 晴彦

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100103090

【弁理士】

【氏名又は名称】 岩壁 冬樹

【電話番号】 03-3811-3561

【選任した代理人】

【識別番号】 100114720

【弁理士】

【氏名又は名称】 須藤 浩

【電話番号】 03-3811-3561

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 050496

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0102926

【プルーブの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 コンテンツ提供ルート決定支援サーバ、方法、及びプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートを決定するための支援処理を行うコンテンツ提供ルート決定支援サーバであって、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、

受信した前記提供者情報および前記利用者情報を保存する情報保存手段と、

前記情報保存手段に保存されている利用者情報の中から前記利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択する提供先選択手段と

を含むコンテンツ提供ルート決定支援サーバ。

【請求項 2】 情報受信手段は、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの、広告能力を示す広告業者情報を受信し、

情報保存手段は、前記広告業者情報を保存し、

提供者情報は、広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、

前記情報保存手段に保存されている広告業者情報の中から前記広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの広告を依頼する業者として選択する広告業者選択手段を備えた

請求項 1 記載のコンテンツ提供ルート決定支援サーバ。

【請求項 3】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートを決定するための支援処

理を行うコンテンツ提供ルート決定支援サーバであって、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、

受信した前記提供者情報、前記利用者情報および前記広告業者情報を保存する情報保存手段と、

情報保存手段に保存されている提供者情報の中から前記コンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択する広告対象コンテンツ選択手段と

を含むコンテンツ提供ルート決定支援サーバ。

【請求項 4】 広告業者情報は、広告を行う所定のコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含み、

情報保存手段に保存されている利用者情報の中から前記利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む広告業者情報が示す前記所定のコンテンツの提供先として選択する提供先選択手段を備えた

請求項 3 記載のコンテンツ提供ルート決定支援サーバ。

【請求項 5】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートを決定制するための支援処理を行うコンテンツ提供ルート決定支援サーバであって、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、

受信した前記提供者情報および前記利用者情報を保存する情報保存手段と、

前記情報保存手段に保存されている提供者情報の中から前記コンテンツ条件情

報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択する提供コンテンツ選択手段とを含むコンテンツ提供ルート決定支援サーバ。

【請求項 6】 情報受信手段は、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの、広告能力を示す広告業者情報を受信し、

情報保存手段は、前記広告業者情報を保存し、

利用者情報は、提供を受ける所定のコンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、

前記情報保存手段に保存されている広告業者情報の中から前記広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む利用者情報が示す前記所定のコンテンツの広告を依頼する業者として選択する広告業者選択手段を備えた

請求項 5 記載のコンテンツ提供ルート決定支援サーバ。

【請求項 7】 コンテンツは、映画の上映に用いられる映画データである

請求項 1 から請求項 6 のうちいずれか 1 項に記載のコンテンツ提供ルート決定支援サーバ。

【請求項 8】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援するためのコンテンツ提供ルート決定支援方法であって、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、

受信した前記提供者情報および前記利用者情報を保存するステップと、

保存されている利用者情報の中から前記利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択するステップと

を含むコンテンツ提供ルート決定支援方法。

【請求項 9】 提供者情報は、コンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、

広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告能力を示す広告業者情報を受信するステップと、

前記広告業者情報を保存するステップと、

保存されている広告業者情報の中から前記広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの広告を依頼する業者として選択するステップとを含む

請求項 8 記載のコンテンツ提供ルート決定支援方法。

【請求項 10】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援するためのコンテンツ提供ルート決定支援方法であって、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、

受信した前記提供者情報、前記利用者情報および前記広告業者情報を保存するステップと、

保存されている提供者情報の中から前記コンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択するステップと

を含むコンテンツ提供ルート決定支援方法。

【請求項 11】 広告業者情報は、広告を行う所定のコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含み、

保存されている利用者情報の中から前記利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む広告業者情報が示す前記所定のコンテンツの提供先として選択するステップを含む

請求項 10 記載のコンテンツ提供ルート決定支援方法。

【請求項 12】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援するためのコンテンツ提供ルート決定支援方法であって、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、

受信した前記提供者情報および前記利用者情報を保存するステップと、

保存されている提供者情報の中から前記コンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択するステップと

を含むコンテンツ提供ルート決定支援方法。

【請求項 13】 利用者情報は、提供を受ける所定のコンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、

広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告能力を示す広告業者情報を受信するステップと、

前記広告業者情報を保存するステップと、

保存されている広告業者情報の中から前記広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む利用者情報が示す前記所定のコンテンツの広告を依頼する業者として選択するステップとを含む

請求項 12 記載のコンテンツ提供ルート決定支援方法。

【請求項 14】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ

提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援させるためのコンテンツ提供ルート決定支援プログラムであって、

コンピュータに、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、

受信した前記提供者情報および前記利用者情報を保存するステップと、

保存されている利用者情報の中から前記利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択するステップと

を実行させることを特徴とするコンテンツ提供ルート決定支援プログラム。

【請求項 15】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援させるためのコンテンツ提供ルート決定支援プログラムであって、

コンピュータに、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、

受信した前記提供者情報、前記利用者情報および前記広告業者情報を保存するステップと、

保存されている提供者情報の中から前記コンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択するステップと

を実行させることを特徴とするコンテンツ提供ルート決定支援プログラム。

【請求項 16】 通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援させるためのコンテンツ提供ルート決定支援プログラムであって、

コンピュータに、

前記コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、前記利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、

受信した前記提供者情報および前記利用者情報を保存するステップと、

保存されている提供者情報の中から前記コンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択するステップと

を実行させることを特徴とするコンテンツ提供ルート決定支援プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、映画を上映するための映画データなどのコンテンツを通信ネットワークを介して提供する際の提供元と提供先との組合せを決定するための支援処理を行うコンテンツ提供ルート決定支援サーバ、コンテンツ提供ルート決定支援方法、およびコンテンツの提供ルートを決定するための処理をコンピュータに実行させるためのプログラムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来から、映画制作者によって映画が制作されると、その映画を上映する映画館に映画フィルムが配給されることになっている。具体的には、映画制作者は、映画の撮影および編集を行って編集済のフィルムを作成し、そのフィルムから配給用のマスターフィルムを作成する。次いで、この配給用のマスターフィルムか

ら必要数の編集済フィルムを作成し、配給会社に配送する。配給会社は、受け取った編集済フィルムから多数のフィルムを作成し、作成したフィルムを映画フィルムとして各映画館に配給する。なお、映画の上映期間が終了すると、各映画館から映画フィルムが返却される。

【0003】

上記の配給方式では、多数の映画フィルムを作成する必要がある他、映画フィルムを配送により配給したり回収したりしなくてはならないため、多くの時間を要するとともに、高コストとなっていた。

【0004】

近年、映画を映画フィルムではなく電子データである映画データとし、その映画データを通信ネットワークを介して配給会社や映画館に向けて配信するシステムが提案されている（例えば、特許文献1および特許文献2参照。）。

【0005】

【特許文献1】

特開2002-118834号公報

【特許文献2】

特開2002-171471号公報

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

映画データが通信ネットワークを介して配信されるようになったとしても、映画データを、どの配給会社を介してどの映画館に配給するかについてはあらかじめ決定しておく必要がある。

【0007】

しかし、そのような映画データの配信ルートを事前を選択しておくシステムは存在しておらず、映画制作者、配給会社および映画館管理者それぞれの協議によって各映画毎に決定せざるを得ない。このように、映画データの配信ルートを決定するまでの煩わしい作業は依然として行わなければならないという問題があった。

【0008】

また、協議などによって配信ルートを決断するようにしているのて、限られた相手としか交渉することができず、映画制作者、配給会社および映画館管理者にとって、自己の事業を成功させるために最適な配信ルートを決定しておくことは困難であるという問題があった。

【0009】

なお、映画データに限らず、画像データや動画像データなどの他のコンテンツについても、通信ネットワークを介してコンテンツの利用者（例えば公民館やコンサート会場などにおいてコンテンツを用いて何らかのイベントを行う業者）に配信されるようなものについては、同様の問題がある。

【0010】

本発明は上述した問題を解消し、コンテンツの配信ルートを容易かつ適切に決定することができ、コンテンツの配信のための事前決定における作業負担を軽減させることができるようにすることを目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】

上記の問題を解決するために、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援サーバ（例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20）は、通信ネットワークを介してコンテンツ（例えば映画データ）を提供するコンテンツ提供端末（例えばコンテンツ制作者端末30）と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末（例えばコンテンツ利用者端末40）との間で送受されるコンテンツの提供ルートを決定するための支援処理を行うコンテンツ提供ルート決定支援サーバであって、コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報（例えば映画館条件情報）を含む提供者情報（例えば制作者情報）と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報（例えば映画館情報）とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段（例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20におけるステップS103やステップS303を実行する部分）と、受信した提供者情報および利用者情報を保存（例えばステップS104やステップS304にて保存する分）する情報保存手段（例えばデータベース21）と、情報保存手段に保存されている利用者

情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し（例えばステップS404）、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択する提供先選択手段（例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20におけるステップS404を含む繰り返し処理にて配信先リストを作成する部分）とを含むものである。

【0012】

上記の構成としたことで、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの提供先を的確に抽出することができ、コンテンツを有効に利用することができる利用施設を有する利用者にコンテンツを提供することを容易かつ迅速に決定することができる。

【0013】

情報受信手段が、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末（例えばコンテンツ広告業者端末50）からの、広告能力を示す広告業者情報（例えば広告業者情報）を受信し、情報保存手段が、広告業者情報を保存し（例えばステップS204）、提供者情報は、広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報（例えば広告業者条件情報）を含み、情報保存手段に保存されている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し（例えばステップS504）、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの広告を依頼する業者として選択する広告業者選択手段（例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20におけるステップS504を含む繰り返し処理にて依頼先広告業者リストを作成する部分）を備えた構成とされていてもよい。

【0014】

上記の構成としたことで、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出することができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0015】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援サーバ（例えばコンテンツ配信

ルート決定支援サーバ20)は、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末(例えばコンテンツ制作者端末30)と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末(例えばコンテンツ利用者端末40)との間で送受されるコンテンツの提供ルートを決断するための支援処理を行うコンテンツ提供ルート決定支援サーバであって、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、受信した提供者情報、利用者情報および広告業者情報を保存する情報保存手段と、情報保存手段に保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択する広告対象コンテンツ選択手段(例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20におけるステップS604を含む繰り返し処理にてコンテンツリストを作成する部分)とを含むものである。

【0016】

上記の構成としたことで、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出することができ、広告対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0017】

広告業者情報は、広告を行う所定のコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含み、情報保存手段に保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む広告業者情報が示す所定のコンテンツの提供先として選択する提供先選択手段(例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20におけるステップS704を含む繰り返し処理にて配信先リストを作成する部分)を備えた構成とされていてもよい。

【0018】

上記の構成としたことで、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たす利用者を的確に抽出することができ、広告対象のコンテンツの利用に適した利用者を容易かつ迅速に決定することができる。

【0019】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援サーバ（例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20）は、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末（例えばコンテンツ制作者端末30）と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末（例えばコンテンツ利用者端末40）との間で送受されるコンテンツの提供ルートを決断するための支援処理を行うコンテンツ提供ルート決定支援サーバであって、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、受信した提供者情報および利用者情報を保存する情報保存手段と、情報保存手段に保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択する提供コンテンツ選択手段（例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20におけるステップS804を含む繰り返し処理にてコンテンツリストを作成する部分）とを含むものである。

【0020】

上記の構成としたことで、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出することができ、利用対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0021】

情報受信手段が、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの、広告能力を示す広告業者情報を受信し、情報保存手段が、広告業者情報を保存し、利用者情報は、提供を受ける所定のコンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、情報保存手段に保存さ

れている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む利用者情報が示す所定のコンテンツの広告を依頼する業者として選択する広告業者選択手段（例えばコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20におけるステップS904を含む繰り返し処理にて広告業者リストを作成する部分）を備えた構成としてもよい。

【0022】

上記の構成としたことで、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出することができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0023】

コンテンツが、映画の上映に用いられる映画データであるように構成されていてもよい。

【0024】

上記の構成としたことで、映画データの提供元や提供先などの組合せを容易かつ迅速に行うことができるようになる。

【0025】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援方法は、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援するためのコンテンツ提供ルート決定支援方法であって、コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択するステップとを含むものである。

【0026】

上記の構成としたことで、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの提供先を的確に抽出することができ、コンテンツを有効に利用することができる利用施設を有する利用者にコンテンツを提供することを容易かつ迅速に決定することができる。

【0027】

提供者情報は、コンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告能力を示す広告業者情報を受信するステップと、広告業者情報を保存するステップと、保存されている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの広告を依頼する業者として選択するステップとを含む構成とされていてもよい。

【0028】

上記の構成としたことで、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出することができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0029】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援方法は、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援するためのコンテンツ提供ルート決定支援方法であって、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報、利用者情報および広告業者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテ

ツとして選択するステップとを含むものである。

【0030】

上記の構成としたことで、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出することができ、広告対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0031】

広告業者情報は、広告を行う所定のコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含み、保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む広告業者情報が示す所定のコンテンツの提供先として選択するステップを含む構成とされていてもよい。

【0032】

上記の構成としたことで、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たす利用者を的確に抽出することができ、広告対象のコンテンツの利用に適した利用者を容易かつ迅速に決定することができる。

【0033】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援方法は、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援するためのコンテンツ提供ルート決定支援方法であって、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択するステップとを含むものである。

【0034】

上記の構成としたことで、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出することができ、利用対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0035】

利用者情報は、提供を受ける所定のコンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告能力を示す広告業者情報を受信するステップと、広告業者情報を保存するステップと、保存されている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む利用者情報が示す所定のコンテンツの広告を依頼する業者として選択するステップとを含む構成とされていてもよい。

【0036】

上記の構成としたことで、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出することができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0037】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援プログラムは、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援させるためのコンテンツ提供ルート決定支援プログラムであって、コンピュータに、コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択するステップとを実行させることを特徴とするものである。

【0038】

上記の構成としたことで、コンピュータに、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの提供先を的確に抽出させることができ、コンテンツを有効に利用することができる利用施設を有する利用者にコンテンツを提供することを容易かつ迅速に決定することができる。

【0039】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援プログラムは、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援させるためのコンテンツ提供ルート決定支援プログラムであって、コンピュータに、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報、利用者情報および広告業者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択するステップとを実行させることを特徴とするものである。

【0040】

上記の構成としたことで、コンピュータに、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出させることができ、広告対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0041】

さらに、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援プログラムは、通信ネットワークを介してコンテンツを提供するコンテンツ提供端末と、利用するコンテンツを通信ネットワークを介して受信するコンテンツ利用者端末との間で送受されるコンテンツの提供ルートの決定を支援させるためのコンテンツ提供ルート決定支援プログラムであって、コンピュータに、コンテンツ提供端末からのコンテンツ

の内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択するステップとを実行させることを特徴とするものである。

【0042】

上記の構成としたことで、コンピュータに、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出させることができ、利用対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0043】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の第1の実施の形態について図面を参照して説明する。

図1は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システムの構成例を示すブロック図である。コンテンツ配信ルート決定支援システム10は、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20と、コンテンツ制作者端末30と、コンテンツ利用者端末40と、コンテンツ広告業者端末50とを含む。コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20と、コンテンツ制作者端末30と、コンテンツ利用者端末40と、コンテンツ広告業者端末50とは、それぞれインターネットなどの通信ネットワーク60に接続されている。なお、コンテンツ制作者端末30と、コンテンツ利用者端末40と、コンテンツ広告業者端末50は、図1にはそれぞれ1つ示されているが、いくつ設けられていてもよい。

【0044】

本例では、本システム10で配信されるコンテンツとして、映画の上映に用いられる映画データが用いられるものとする。映画データは、撮影に用いられたフィルムなどを電子データ化したものであってもよく、デジタルビデオカメラなどを用いて撮影することによって電子データとして撮影時に取り込まれたものであってもよい。なお、映画データによる映画は、実写、アニメーション、コンピ

ユータグラフィクスなど、どのような画像を用いたものであってもよい。

【0045】

コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、例えばインターネットサーバなどの情報処理装置により構成され、本システム10を管理するシステム管理者によって管理される。コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、WWW (World Wide Web) サーバとしての機能を有するとともに、各種の情報の登録や変更の受け付けなどのサービスを提供するためのWebサイトを含むWebページの運営を行う機能を有している。

【0046】

また、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ制作者から取得した情報、コンテンツ利用者から取得した情報、およびコンテンツ配信仲介者から取得した情報を含む各種の情報を格納するデータベース21を備えている。また、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツの配信先を決定する機能などの各種の機能を有する。

【0047】

コンテンツ制作者端末30、コンテンツ利用者端末40、およびコンテンツ広告業者端末50は、それぞれ、例えばパーソナルコンピュータなどの情報処理装置によって構成される。コンテンツ制作者端末30、コンテンツ利用者端末40、およびコンテンツ広告業者端末50は、それぞれ、インターネットなどのネットワーク60への接続や、通信ネットワーク60を利用した情報の送受などを行うことができる環境（ハードウェア、ソフトウェアなどにおける環境）を有している。

【0048】

コンテンツ制作者端末30は、コンテンツの制作を行うコンテンツ制作者によって管理される。コンテンツ制作者には、具体的には、例えば映画制作者などが該当する。

【0049】

コンテンツ利用者端末40は、コンテンツを一般に公開するコンテンツ利用者によって管理される。コンテンツ利用者には、具体的には、例えば映画の上映を

行う映画館の管理者などが該当する。

【0050】

コンテンツ広告業者端末50は、コンテンツの広告や宣伝を行うコンテンツ広告業者によって管理される。コンテンツ広告業者には、具体的には、例えば映画の宣伝広告などを行ういわゆる配給業者が該当する。

【0051】

次に、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10の動作について図面を参照して説明する。

図2は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10における映画館情報取得処理の一例を示すフローチャートである。

【0052】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、コンテンツ利用者端末40を管理する映画館Aの管理者から取得した後述する映画館情報を取得し、データベース21に格納する処理が実行される。なお、映画館Aの管理者は、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に対して、コンテンツ利用者端末40を用いて予めユーザ登録を行い、ユーザIDとパスワードを取得しているものとする。

【0053】

先ず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ利用者端末40からのアクセス要求があると、ユーザIDとパスワードの入力を要求する。なお、アクセス要求は、例えば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20のURL (Uniform Resource Locator) を指定することによってなされる。そして、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、要求に応じて入力されたユーザIDとパスワードによって認証すると、コンテンツ利用者端末40からのアクセスを許容する。コンテンツ利用者端末40は、アクセスが許容されると、映画館Aの管理者の操作に応じて、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に対して、映画館情報の登録依頼または変更依頼を行う。この場合、映画館情報を最初に登録するときには登録依頼となり、過去に映画館情報の登録を行っていた場合には変更依頼となる。

【0054】

コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ利用者端末40からの映画館情報の登録依頼または変更依頼があると（ステップS101）、映画館情報入力画面を表示させるための映画館情報入力画面情報を、ネットワーク60を介してコンテンツ利用者端末40に向けて送信する（ステップS102）。

【0055】

映画館情報入力画面情報を取得すると、コンテンツ利用者端末40は、映画館情報入力画面情報に基づく映画館情報入力画面を自己が備える表示装置（例えば液晶表示装置）に表示する。

【0056】

図3は、映画情報入力画面の一例を示す説明図である。図3に示すように、映画情報入力画面には、映画館Aの名称を表示する表示領域71と、その他の映画館情報を入力する入力領域72とが設けられている。映画館情報は、例えば、図3に示すように、映画館の名称、材質・色・サイズ・形状などのスクリーンに関する情報、製造メーカ・機種・ロット・装着フィルター種別などのプロジェクタに関する情報、座席数・形状・音響特性・残響値・チャンネル数・サラウンド方式などのホールに関する情報、営業時間に関する情報、定休日に関する情報、平日の動員観客平均人数・休日の動員観客平均人数・顧客層（大人、学生、子供の別）などのチケットティングに関する情報など、映画館に関する様々な情報が含まれる。なお、図3に示した映画館情報は一例であり、例えば、最寄り駅からの所要時間や、上映予定が入っていない期間など、映画館に関する他の情報が含まれ得る。

【0057】

映画館情報入力画面が表示されると、映画館Aの管理者は、コンテンツ利用者端末40が備える入力装置（例えば、キーボード、マウス）を用いて、各入力領域72に自己の管理する映画館Aについての映画館情報を入力する。コンテンツ利用者端末40は、映画館情報の入力を終えた管理者からの指示に従って、入力された映画館情報を、通信ネットワーク60を介してコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に向けて送信する。

【0058】

なお、過去に映画館情報の登録を行っていた場合には、コンテンツ利用者端末40に映画情報入力画面が表示されるときに、各入力領域72に現在の登録情報が表示される。よって、変更がある場合には、入力領域72に表示されている既登録情報を削除したり変更したりすればよい。

【0059】

映画館情報を受信すると（ステップS103）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、受信した映画館情報をデータベース21に格納し（ステップS104）、映画館情報を新規登録または更新する。映画館情報がデータベース21に格納されると、ここでの映画館情報取得処理が終了する。

【0060】

図4は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10における広告業者情報取得処理の一例を示すフローチャートである。

【0061】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、コンテンツ広告業者端末50から取得した後述する広告業者情報を、データベース21に格納する処理が実行される。なお、コンテンツ広告業者端末50を管理する広告業者Bは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に対して、コンテンツ広告業者端末50を用いて予めユーザ登録を行い、ユーザIDとパスワードを取得しているものとする。

【0062】

まず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ広告業者端末50からのアクセス要求があると、ユーザIDとパスワードの入力を要求する。なお、アクセス要求は、例えば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20のURLを指定することによってなされる。そして、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、要求に応じて入力されたユーザIDとパスワードによって認証すると、コンテンツ広告業者端末50からのアクセスを許容する。コンテンツ広告業者端末50は、アクセスが許容されると、広告業者Bの担当者の操作に応じて、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に対して広告業者情報の登録依頼ま

たは変更依頼を行う。この場合、広告業者情報を最初に登録するときには登録依頼となり、過去に広告業者情報の登録を行っていた場合には変更依頼となる。

【0063】

コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ広告業者端末50からの広告業者情報の登録依頼または変更依頼があると（ステップS201）、広告業者情報入力画面を表示させるための広告業者情報入力画面情報を、コンテンツ広告業者端末50に向けてネットワーク60を介して送信する（ステップS202）。

【0064】

広告業者情報入力画面情報を取得すると、コンテンツ利用者端末40は、広告業者情報入力画面情報に基づく広告業者情報入力画面を自己が備える表示装置に表示する。

【0065】

図5は、広告業者情報入力画面の一例を示す説明図である。図5に示すように、広告業者情報入力画面には、広告業者Bの名称を表示する表示領域75と、その他の広告業者情報を入力する入力領域76とが設けられている。図5に示すように、広告業者情報は、例えば、営業担当社員の数、専有率、および営業実績を、地域別や路線別で示した情報などの、宣伝広告能力に関する様々な情報が含まれる。なお、図5に示した広告業者情報は一例であり、広告業者情報には、テレビジョン放送やラジオ放送などの各広告メディア毎の営業実績、各広告メディアとの提携関係など、宣伝広告能力を示す他の情報が含まれ得る。

【0066】

広告業者情報入力画面が表示されると、広告業者Bの担当者は、コンテンツ広告業者端末50が備える入力装置を用いて、各入力領域に自己の所属する広告業者Bについての広告業者情報を入力する。コンテンツ広告業者端末50は、広告業者情報の入力を終えた広告業者Bの担当者からの指示に従って、入力された広告業者情報を、通信ネットワーク60を介してコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に向けて送信する。

【0067】

なお、過去に広告業者情報の登録を行っていた場合には、コンテンツ広告業者端末50に広告業者情報入力画面が表示されるときに、各入力領域76に現在の登録情報が表示される。よって、変更がある場合には、入力領域76に表示されている既登録情報を削除したり変更したりすればよい。

【0068】

広告業者情報を受信すると（ステップS203）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、受信した広告業者情報をデータベース21に格納し（ステップS204）、広告業者情報を新規登録または更新する。広告業者情報がデータベース21に格納されると、ここでの広告業者情報取得処理が終了する。

【0069】

図6は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10における制作者情報取得処理の一例を示すフローチャートである。

【0070】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、コンテンツ制作者端末30から取得した後述する制作者情報を、データベース21に格納する処理が実行される。なお、コンテンツ制作者端末30を管理する映画制作業者Cは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に対して、コンテンツ制作者端末30を用いて予めユーザ登録を行い、ユーザIDとパスワードを取得しているものとする。また、この例では、制作者情報の登録は、コンテンツ毎になされるものとする。

【0071】

まず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ制作者端末30からのアクセス要求があると、ユーザIDとパスワードの入力を要求する。なお、アクセス要求は、例えば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20のURLを指定することによってなされる。そして、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、要求に応じて入力されたユーザIDとパスワードによって認証すると、コンテンツ制作者端末30からのアクセスを許容する。コンテンツ制作者端末30は、アクセスが許容されると、映画制作業者Cの担当者の操作に応じて、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に対して制作者情報の登録依頼または

変更依頼を行う。この場合、あるコンテンツについて制作者情報を最初に登録するときには登録依頼となり、過去に制作者情報の登録を行っていた場合には変更依頼となる。例えば、既に制作者情報が登録されているコンテンツが指定されると変更依頼となり、未だ制作者情報が登録されていないコンテンツが指定されると登録依頼となる。

【0072】

コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ制作者端末30からの制作者情報の登録依頼または変更依頼があると（ステップS301）、制作者情報入力画面を表示させるための制作者情報入力画面情報を、通信ネットワーク60を介してコンテンツ制作者端末30に向けて送信する（ステップS302）。

【0073】

制作者情報入力画面情報を取得すると、コンテンツ利用者端末40は、制作者情報入力画面情報に基づく制作者情報入力画面を自己が備える表示装置に表示する。

【0074】

図7は、制作者情報入力画面の一例を示す説明図である。図7に示すように、制作者情報入力画面には、映画制作業者Cの名称を表示する表示領域81と、その他の制作者情報を入力する入力領域82とが設けられている。図7に示すように、制作者情報は、例えば、映画の作品名、映画監督の名前、出演者の名前、封切り希望日、世代や性別などの動員観客の予想を示す情報など、制作業者やコンテンツに関する様々な情報が含まれる。さらに、この例では、制作者情報に、コンテンツの上映を許容する映画館の条件を示す情報（以下、「映画館条件情報」という）と、コンテンツの広告を依頼する広告業者の条件を示す情報（以下、「広告業者条件情報」という）とが含まれている。なお、図7に示した制作者情報は一例であり、例えば、コンテンツが完成している場合におけるそのコンテンツを示す情報（例えば映画データ）、コンテンツが未だ完成していない場合における完成予定日、邦画、洋画、アニメ映画などのコンテンツのジャンルなど、コンテンツに関する他の情報が含まれ得る。

【0075】

映画館条件情報は、例えば上述した映画館情報の各項目の一部または全部について、制作したコンテンツの上映を許容するための条件を指定した情報を意味する。具体的には、映画館条件情報によって、例えば、スクリーンのサイズが6 m × 2.2 m以上で、A社のXという機種のプロジェクタを使用していて、座席数が300以上のホールで上映する映画館であることを指定する。

【0076】

広告業者条件情報は、例えば上述した広告業者情報の各項目の一部または全部について、制作したコンテンツの宣伝広告の依頼対象業者とするための条件を指定した情報を意味する。具体的には、広告業者条件情報によって、例えば、関東エリアと関西エリアにそれぞれ20名以上の営業担当者が存在し、関東エリアと関西エリアでそれぞれ年間3億円以上の興行収入を得た営業実績がある広告業者であることを指定する。

【0077】

制作者情報入力画面が表示されると、映画制作業者Cの担当者は、コンテンツ制作者端末30が備える入力装置（例えば、キーボード、マウス）を用いて、各入力領域82に自己の所属する映画制作業者Cが制作したコンテンツについての制作者情報を入力する。コンテンツ制作者端末30は、制作者情報の入力を終えた映画制作業者Cの担当者からの指示に従って、入力された制作者情報を、通信ネットワーク60を介してコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に向けて送信する。

【0078】

なお、過去に制作者情報の登録を行っていた場合には、コンテンツ制作者端末30に制作者情報入力画面が表示され、コンテンツの名称である作品名が入力されたときに、各入力領域82に現在の登録情報が表示される。よって、変更がある場合には、入力領域82に表示されている既登録情報を削除したり変更したりすればよい。

【0079】

制作者情報を受信すると（ステップS303）、コンテンツ配信ルート決定支

援サーバ20は、受信した制作者情報をデータベース21に格納し（ステップS304）、制作者情報を新規登録または更新する。制作者情報がデータベース21に格納されると、ここでの制作者情報取得処理が終了する。

【0080】

図8は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10における配信先選択処理の一例を示すフローチャートである。ここでの配信先選択処理は、例えば、制作者情報がデータベース21に登録されたときに開始される。

【0081】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、データベース21に格納されている映画館情報を提供した各映画館の中から、映画制作業者Cが制作したコンテンツDを配信する映画館を選択する処理が実行される。なお、コンテンツDに関する制作者情報は、上述した制作者情報取得処理によってデータベース21に格納されているものとする。

【0082】

先ず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツDに関する制作者情報に含まれている映画館条件情報をデータベース21から読み出す（ステップS401）。次いで、データベース21に格納されている映画館情報を読み出す。なお、映画館情報は、ステップS402～ステップS405のループ処理におけるステップS402が実行される毎に、例えば、映画館の名称の50音順などの予め定められた順番で順次読み出される。

【0083】

映画館情報を読み出すと、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、映画館条件情報と映画館情報とを比較して、その映画館情報が映画館条件情報に示された条件を満たしているか否か確認する（ステップS403）。条件を満たしていれば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、その映画館情報が示す映画館の名称を、配信先リストに登録する（ステップS404）。そして、データベース21の格納情報を確認し、未確認の映画館情報があればステップS402の処理に移行する（ステップS405のY）。一方、未確認の映画館情報がなければ（ステップS405のN）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、

全ての映画館についての確認を終えたものとして、ステップS402～ステップS405のループ処理によって作成された配信先リストをデータベース21に格納する。

【0084】

上記のようにして、コンテンツの配信先の映画館が選択される。なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、作成した配信先リストを、例えば電子メールにて、コンテンツDを制作した制作業者が管理するコンテンツ制作者端末30に向けて送信する。また、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、作成した配信先リストに掲載されている各映画館で管理されている各コンテンツ利用者端末40に向けて、それぞれ、配信先として選択されたことを例えば電子メールにて通知する。

【0085】

なお、配信先リストを受け取ったコンテンツDの制作業者が、その配信先リストにもとづいて実際に配信する映画館を決定し、コンテンツ制作者端末30を用いて決定結果をコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に通知するようにしてもよい。その場合、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツDの制作業者からの決定結果にもとづいて、配信先として決定された各映画館で管理されている各コンテンツ利用者端末40に向けて、それぞれ、配信先として選択されたことを例えば電子メールにて通知するようにすればよい。

【0086】

また、コンテンツDが制作者情報として登録されている場合には、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、配信先として決定された各映画館で管理されている各コンテンツ利用者端末40に向けて、それぞれ、コンテンツDを示す映画データを送信する。一方、コンテンツDが未だ登録されていない場合には、登録され次第、配信先として決定された各映画館で管理されている各コンテンツ利用者端末40に向けて送信するようにすればよい。

【0087】

図9は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10における広告業者選択処理の一例を示すフローチャートである。ここでの広告業者選択処理は、例

えば、制作者情報がデータベース 21 に登録されたときに開始される。

【0088】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 が、データベース 21 に格納されている広告業者情報を提供した各広告業者の中から、映画制作者 C が制作したコンテンツ D の宣伝広告を依頼する広告業者を決定するための広告業者リストを作成するための処理が実行される。なお、コンテンツ D に関する制作者情報は、上述した制作者情報取得処理によってデータベース 21 に格納されているものとする。

【0089】

先ず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、コンテンツ D に関する制作者情報に含まれている広告業者条件情報をデータベース 21 から読み出す（ステップ S501）。次いで、データベース 21 に格納されている広告業者情報を読み出す。なお、広告業者情報は、ステップ S502～ステップ S505 のループ処理におけるステップ S502 が実行される毎に、例えば、広告業者の名称の 50 音順などの予め定められた順番で順次読み出される。

【0090】

広告業者情報を読み出すと、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、広告業者条件情報と広告業者情報とを比較して、その広告業者情報が広告業者条件情報に示された条件を満たしているか否か確認する（ステップ S503）。条件を満たしていれば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、その広告業者情報が示す広告業者の名称と、広告業者情報の一部（例えば広告業者条件情報で指定されていた項目についての情報）を、広告業者リストに登録する（ステップ S504）。そして、データベース 21 の格納情報を確認し、未確認の広告業者情報があればステップ S502 の処理に移行する（ステップ S505 の Y）。一方、未確認の広告業者情報がなければ（ステップ S505 の N）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、全ての広告業者についての確認を終えたものとして、ステップ S502～ステップ S505 のループ処理によって作成された広告業者リストをデータベース 21 に格納する。

【0091】

上記のようにして、コンテンツの広告を依頼する広告業者のリストが作成される。なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、作成した広告業者リストを、例えば電子メールにて、コンテンツDを制作した制作者が管理するコンテンツ制作者端末30に向けて送信する。その後、コンテンツDを制作した制作者は、広告業者リストの掲載情報を参考にして、広告業者リストに掲載されている広告業者の中から、コンテンツDの宣伝広告を実際に依頼する広告業者を決定する。なお、制作者が決定結果をコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に通知するようにして、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、依頼先として決定された広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末50に向けて、コンテンツDの宣伝広告の依頼先として決定されたことを通知するようにしてもよい。

【0092】

なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が作成した広告業者リストに掲載されている広告業者を依頼する広告業者に決定するようにしてもよい。この場合、広告業者条件情報によって、決定する広告業者の数や、広告業者条件情報にて指定した条件のうち最優先とする項目を指定するようにすればよい。そして、広告業者条件情報に指定された条件を満たす各広告業者の中から、最優先とされている項目の条件に関して優秀な成績を挙げている指定数の広告業者を抽出し、依頼先の広告業者に決定するようにすればよい。

【0093】

以上説明したように、上述した第1の実施の形態において、コンテンツ制作者が指定した映画館条件情報にもとづいて、コンテンツを配信する映画館を決定する構成としたことで、コンテンツ制作者が希望する設備や環境を有する映画館を、容易かつ迅速に配信先として選択することができる。すなわち、コンテンツの適切な配信先を容易に決定することができ、コンテンツの配信ルートを容易かつ適切に決定することができる。

【0094】

また、上述した第1の実施の形態では、コンテンツ制作者が指定した広告業者条件情報にもとづいて、コンテンツの宣伝広告を依頼する広告業者のリストを作

成する構成としたことで、コンテンツ制作者が希望する営業能力を有する広告業者のリストの中から、実際に依頼する広告業者を容易かつ的確に決定することができる。すなわち、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0095】

なお、制作者は、依頼する広告業者を介して各映画館に映画データを配信するようにしてもよい。そのように構成した場合には、映画データを、制作者から依頼先に決定された広告業者に送信し、その後に依頼先の広告業者から提供先の映画館に送信することが決定されるため、映画データの配信ルートが決定されることになる。従って、映画データの配信ルートを容易かつ適切に決定することができるようになるのである。

【0096】

なお、上述した第1の実施の形態におけるコンテンツ配信ルート決定支援システムは、コンテンツ制作者、コンテンツ利用者およびコンテンツ広告業者による市場において、コンテンツの制作者が優位である場合に特に有効なシステムである。例えば、多大な興行収入が見込めるコンテンツを制作した制作者などが市場において優位になる場合が想定される。上記の実施の形態において、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20を、市場において優位な映画制作者が管理するようにしてもよい。

【0097】

また、上述した第1の実施の形態では、コンテンツ広告業者が登場する構成としていたが、コンテンツ広告業者が存在しない構成であってもよい。

【0098】

次に、本発明の第2の実施の形態について図面を参照して説明する。なお、上述した第1の実施の形態にて既に説明したものと同一構成をなす部分については、同一の符号を付与してその詳細な説明は省略する。

【0099】

図10は、この実施の形態における広告業者情報入力画面の例を示す説明図である。この例では、図5に示した広告業者情報の他、図10に示す広告業者情報

が広告業者情報取得処理（図 4 参照）にてデータベース 21 に格納される。

【0100】

図 10 に示すように、この実施の形態では、広告業者情報に、宣伝広告の対象として許容するコンテンツの条件を示すコンテンツ条件情報と、映画館条件情報（この例では宣伝対象のコンテンツを上映することを許容する条件を示す情報として取り扱われる）とが含まれる。

【0101】

コンテンツ条件情報は、例えば上述した制作者情報の各項目の一部または全部について、宣伝広告の対象として許容するコンテンツとするための条件を指定した情報を意味する。具体的には、コンテンツ条件情報によって、例えば、動員観客の予想世代が 10 代～20 代であり、封切り希望日が所定期間の間であって、上映時間が 2 時間以内のコンテンツであることを指定する。なお、過去の制作実績（例えば、監督した映画の本数、過去の監督作品の興行収入）や出演実績（例えば、出演した映画の本数、主演した映画の本数、出演した映画の興行収入）などによって監督や出演者をランク付けし、そのランクを指定するようにしてもよい。

【0102】

映画館条件情報は、この例では、例えば上述した映画館情報の各項目の一部または全部について、宣伝対象のコンテンツを上映することを許容するための条件を指定した情報を意味する。具体的には、映画館条件情報によって、例えば、スクリーンのサイズが 5 m×20 m 以上で、B 社の Y という機種のプロジェクタを使用していて、所定日以降の上映予定がなく、座席数が 200～250 の範囲内であるホールで上映する映画館であることを指定する。

【0103】

なお、この実施の形態では、コンテンツの制作者は、映画館条件情報および広告業者条件情報の指定を行わないものとする。

【0104】

図 11 は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム 10 におけるコンテンツ決定処理の一例を示すフローチャートである。ここでのコンテンツ決定処理

は、例えば、定期的（1ヶ月毎、3ヶ月毎など）に開始される。

【0105】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、データベース21に格納されている制作者情報を提供した制作者が制作した各コンテンツの中から、広告業者Bが宣伝広告を行うコンテンツを選択する処理が実行される。

【0106】

先ず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、広告業者Bの広告業者情報に含まれているコンテンツ条件情報をデータベース21から読み出す（ステップS601）。次いで、データベース21に格納されている制作者情報を読み出す。なお、制作者情報は、ステップS602～ステップS605のループ処理におけるステップS602が実行される毎に、例えば、制作者の名称の50音順などの予め定められた順番で順次読み出される。

【0107】

制作者情報を読み出すと、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コンテンツ条件情報と制作者情報とを比較して、その制作者情報がコンテンツ条件情報に示された条件を満たしているか否か確認する（ステップS603）。条件を満たしていれば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、その制作者情報が示すコンテンツの名称などの情報（例えば制作者の名称など）をコンテンツリストに登録する（ステップS604）。そして、データベース21の格納情報を確認し、未確認の制作者情報があればステップS602の処理に移行する（ステップS605のY）。一方、未確認の制作者情報がなければ（ステップS605のN）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、全ての映画館についての確認を終えたものとして、ステップS602～ステップS605のループ処理によって作成された配信先リストをデータベース21に格納する。

【0108】

上記のようにして、広告業者Bが宣伝広告を行うコンテンツが選択される。なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、作成したコンテンツリストを、例えば電子メールにて、広告業者Bが管理するコンテンツ広告業者端末50に向けて送信する。また、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、作成した

コンテンツリストに掲載されている各コンテンツを制作したコンテンツ制作者が管理するコンテンツ制作者端末30に向けて、それぞれ、コンテンツが広告業者Bによって宣伝広告されることに決定されたことを例えば電子メールにて通知する。

【0109】

なお、コンテンツリストを受け取った広告業者Bが、そのコンテンツリストにもとづいて実際に広告を行うコンテンツを決定し、コンテンツ広告業者端末50を用いて決定結果をコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に通知するようにしてもよい。その場合、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、広告業者Bからの決定結果にもとづいて、広告を行うコンテンツとして決定された各コンテンツを制作した各制作者が管理している各コンテンツ制作者端末30に向けて、それぞれ、広告業者Bが広告を行う業者として選択されたことを例えば電子メールにて通知するようにすればよい。

【0110】

また、実際に広告を行うものと決定されたコンテンツが制作者情報として登録されている場合には、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、それらのコンテンツを示す映画データを、それぞれ、広告業者Bが管理するコンテンツ広告業者端末50に向けて送信する。一方、未だ登録されていないコンテンツについては、登録され次第、広告業者Bが管理するコンテンツ広告業者端末50に向けて送信するようにすればよい。

【0111】

図12は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10における配信先選択処理の一例を示すフローチャートである。ここでの配信先選択処理は、例えば、データベース21に登録された制作者情報が示すコンテンツの広告宣伝を依頼する広告業者が決定され、その広告業者によってそのコンテンツに関する映画館条件情報が登録されたときに開始される。

【0112】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、データベース21に格納されている映画館情報を提供した各映画館の中から、広告業者Bで宣伝広告

を行うことが決定されたコンテンツEを配信する映画館を選択する処理が実行される。

【0113】

先ず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、広告業者Bが登録したコンテンツEに関する映画館条件情報をデータベース21から読み出す（ステップS701）。次いで、データベース21に格納されている映画館情報を読み出す。なお、映画館情報は、ステップS702～ステップS705のループ処理におけるステップS702が実行される毎に、例えば、映画館の名称の50音順などの予め定められた順番で順次読み出される。

【0114】

映画館情報を読み出すと、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、映画館条件情報と映画館情報とを比較して、その映画館情報が映画館条件情報に示された条件を満たしているか否か確認する（ステップS703）。条件を満たしていれば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、その映画館情報が示す映画館の名称を、配信先リストに登録する（ステップS704）。そして、データベース21の格納情報を確認し、未確認の映画館情報があればステップS702の処理に移行する（ステップS705のY）。一方、未確認の映画館情報がなければ（ステップS705のN）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、全ての映画館についての確認を終えたものとして、ステップS702～ステップS705のループ処理によって作成された配信先リストをデータベース21に格納する。

【0115】

上記のようにして、コンテンツEの配信先の映画館が選択される。なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、作成した配信先リストを、例えば電子メールにて、広告業者Bが管理するコンテンツ広告業者端末50と、コンテンツEを制作した制作者が管理するコンテンツ制作者端末30とに向けてそれぞれ送信する。また、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、作成した配信先リストに掲載されている各映画館で管理されている各コンテンツ利用者端末40に向けて、それぞれ、コンテンツEの配信先として選択されたことを例えば電子

メールにて通知する。

【0116】

なお、配信先リストを受け取った広告業者Bが、その配信先リストにもとづいて実際に配信する映画館を決定し、コンテンツ広告業者端末50を用いて決定結果をコンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に通知するようにしてもよい。その場合、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、広告業者Bからの決定結果にもとづいて、配信先として決定された各映画館で管理されている各コンテンツ利用者端末40に向けて、それぞれ、配信先として選択されたことを例えば電子メールにて通知するようにすればよい。

【0117】

また、コンテンツEが制作者情報として登録されている場合には、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、広告業者Bが管理するコンテンツ広告業者端末50に向けて、コンテンツEを示す映画データを送信する。一方、コンテンツEが未だ登録されていない場合には、登録され次第、広告業者Bが管理するコンテンツ広告業者端末50に向けて送信するようにすればよい。

【0118】

以上説明したように、上述した第2の実施の形態において、コンテンツ広告業者が指定したコンテンツ条件情報にもとづいて、宣伝広告の対象となるコンテンツを決定する構成としたことで、コンテンツ広告業者が希望するコンテンツを容易かつ迅速に選択することができるようになり、営業能力を最大限に発揮した宣伝広告活動を実行することができるようになる。すなわち、広告対象とするコンテンツを適切かつ容易に決定することができ、コンテンツの配信ルートを適切かつ容易に決定することができる。

【0119】

また、上述した第2の実施の形態では、コンテンツ広告業者が指定した映画館条件情報にもとづいて、コンテンツを配信する映画館を決定する構成としたことで、コンテンツ広告業者が希望する設備や環境を有する映画館を、容易かつ迅速に配信先として選択することができる。すなわち、広告対象とするコンテンツの配信先を適切かつ容易に決定することができ、コンテンツの配信ルートを適切か

つ容易に決定することができる。

【0120】

なお、上述した第2の実施の形態におけるコンテンツ配信ルート決定支援システムは、コンテンツ制作者、コンテンツ利用者およびコンテンツ広告業者による市場において、コンテンツの広告業者が優位である場合に特に有効なシステムである。例えば、広告メディアとの関係が深い広告業者などが市場において優位となる場合が想定される。上記の実施の形態において、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20を、市場において優位な広告業者が管理するようにしてもよい。

【0121】

次に、本発明の第3の実施の形態について図面を参照して説明する。なお、上述した第1および第2の実施の形態にて既に説明したものと同一構成をなす部分については、同一の符号を付与してその詳細な説明は省略する。

【0122】

図13は、この実施の形態における映画館情報入力画面の例を示す説明図である。この例では、図3に示した映画館情報の他、図13に示す映画館情報が映画館情報取得処理（図2参照）にてデータベース21に格納される。

【0123】

図13に示すように、この実施の形態では、映画館情報に、コンテンツ条件情報（この例では上映対象のコンテンツとして許容するための条件を示す）と、広告業者条件情報（この例では上映するコンテンツの宣伝広告を行うことを許容するための条件を示す情報として取り扱われる）とが含まれる。

【0124】

コンテンツ条件情報は、例えば上述した制作者情報の各項目の一部または全部について、上映対象のコンテンツとして許容するための条件を指定した情報を意味する。具体的には、コンテンツ条件情報によって、例えば、動員観客の予想世代が10代～20代であり、封切り予定日が所定日以降であり、上映時間が2時間以内のコンテンツであることを指定する。なお、過去の制作実績（例えば、監督した映画の本数、過去の監督作品の興行収入）や出演実績（例えば、出演した映画の本数、主演した映画の本数、出演した映画の興行収入）などによって監督

や出演者をランク付けし、そのランクを指定するようにしてもよい。

【0125】

広告業者条件情報は、この例では、例えば上述した広告業者情報の各項目の一部または全部について、上映するコンテンツの宣伝広告を行うことを許容するための条件を指定した情報を意味する。具体的には、広告業者条件情報によって、例えば、九州エリアと関西エリアに営業担当者がそれぞれ50人存在する広告業者であることを指定する。

【0126】

なお、この実施の形態では、コンテンツの制作者は、映画館条件情報および広告業者条件情報の指定を行わないものとする。また、この実施の形態では、コンテンツの広告業者は、コンテンツ条件情報および映画館条件情報の指定を行わないものとする。

【0127】

図14は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10におけるコンテンツ決定処理の一例を示すフローチャートである。ここでのコンテンツ決定処理は、例えば、定期的（1ヶ月毎、3ヶ月毎など）に開始される。

【0128】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、データベース21に格納されている制作者情報を提供した制作者が制作した各コンテンツの中から、映画館Sで上映するコンテンツを選択する処理が実行される。

【0129】

まず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、映画館Sに関する映画館情報に含まれているコンテンツ条件情報をデータベース21から読み出す（ステップS801）。次いで、データベース21に格納されている制作者情報を読み出す。なお、制作者情報は、ステップS802～ステップS805のループ処理におけるステップS802が実行される毎に、例えば、制作者の名称の50音順などの予め定められた順番で順次読み出される。

【0130】

制作者情報を読み出すと、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、コン

テンツ条件情報と制作者情報とを比較して、その制作者情報がコンテンツ条件情報に示された条件を満たしているか否か確認する（ステップS 8 0 3）。条件を満たしていれば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ2 0は、その制作者情報が示すコンテンツの名称などの情報（例えば制作者の名称など）をコンテンツリストに登録する（ステップS 8 0 4）。そして、データベース2 1の格納情報を確認し、未確認の制作者情報があればステップS 8 0 2の処理に移行する（ステップS 8 0 5のY）。一方、未確認の制作者情報がなければ（ステップS 8 0 5のN）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ2 0は、全ての映画館についての確認を終えたものとして、ステップS 8 0 2～ステップS 8 0 5のループ処理によって作成された配信先リストをデータベース2 1に格納する。

【0 1 3 1】

上記のようにして、映画館Sにて上映されるコンテンツが選択される。なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ2 0は、作成したコンテンツリストを、例えば電子メールにて、映画館Sの管理者が管理しているコンテンツ利用者端末4 0に向けて送信する。また、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ2 0は、作成したコンテンツリストに掲載されている各コンテンツを制作したコンテンツ制作者が管理するコンテンツ制作者端末3 0に向けて、それぞれ、映画館Sにて上映されることが決定されたことを例えば電子メールにて通知する。

【0 1 3 2】

なお、コンテンツリストを受け取った映画館Sの管理者が、そのコンテンツリストにもとづいて実際に上映するコンテンツを決定し、コンテンツ利用者端末4 0を用いて決定結果をコンテンツ配信ルート決定支援サーバ2 0に通知するようにしてもよい。その場合、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ2 0は、映画館Sの管理者からの決定結果にもとづいて、映画館Sにて上映することが決定されたコンテンツの各制作者によって管理されている各コンテンツ制作者端末3 0に向けて、それぞれ、映画館Sにて上映することが決定されたことを例えば電子メールにて通知するようにすればよい。

【0 1 3 3】

また、映画館Sにて上映することが決定されたコンテンツが制作者情報として

登録されている場合には、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、映画館Sで管理されているコンテンツ利用者端末40に向けて、各コンテンツを示す各映画データを送信する。一方、映画館Sにて上映することが決定されたコンテンツが未だ登録されていない場合には、登録され次第、映画館Sで管理されているコンテンツ利用者端末40に向けて送信するようにすればよい。

【0134】

図15は、本例のコンテンツ配信ルート決定支援システム10における広告業者選択処理の一例を示すフローチャートである。ここでの広告業者決定処理は、例えば、データベース21に登録された制作者情報が示すコンテンツを上映する映画館が決定され、その映画館の管理者によってそのコンテンツに関する映画館条件情報が登録されたときに開始される。

【0135】

ここでは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20が、データベース21に格納されている広告業者情報を提供した各広告業者の中から、映画館Sにて上映されることが決定されたコンテンツFの宣伝広告を行う広告業者が選択される処理が実行される。

【0136】

先ず、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、映画館Sの管理者が登録したコンテンツFに関する広告業者条件情報をデータベース21から読み出す（ステップS901）。次いで、データベース21に格納されている広告業者情報を読み出す。なお、広告業者情報は、ステップS902～ステップS905のループ処理におけるステップS902が実行される毎に、例えば、広告業者の名称の50音順などの予め定められた順番で順次読み出される。

【0137】

広告業者情報を読み出すと、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、広告業者条件情報と広告業者情報とを比較して、その広告業者情報が広告業者条件情報に示された条件を満たしているか否か確認する（ステップS903）。条件を満たしていれば、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20は、その広告業者情報が示す広告業者の名称を、広告業者リストに登録する（ステップS904）

。そして、データベース 21 の格納情報を確認し、未確認の広告業者情報があればステップ S902 の処理に移行する（ステップ S905 の Y）。一方、未確認の広告業者情報がなければ（ステップ S905 の N）、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、全ての広告業者についての確認を終えたものとして、ステップ S902 ～ステップ S905 のループ処理によって作成された配信先リストをデータベース 21 に格納する。

【0138】

上記のようにして、コンテンツ F の宣伝広告を依頼することを許容できる広告業者のリストが作成される。なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、作成した広告業者リストを、例えば電子メールにて、映画館 S の管理者が管理するコンテンツ利用者端末 40 に向けて送信する。映画館 S の管理者は、送られてきた広告業者リストを参照し、コンテンツ F の宣伝広告を実際に依頼する広告業者を決定し、その決定結果をコンテンツ利用者端末 40 を用いてコンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 に対して通知する。すると、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、依頼先として決定された広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末 50 と、コンテンツ F を制作した制作業者が管理するコンテンツ制作者端末 30 とに向けて、依頼先の広告業者が決定した旨の通知を行う。

【0139】

なお、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 が作成した広告業者リストに掲載されている広告業者を、コンテンツ F の宣伝広告を依頼する広告業者に決定するようにしてもよい。この場合、広告業者条件情報によって、決定する広告業者の数や、広告業者条件情報にて指定した条件のうち最優先とする項目を指定するようにすればよい。そして、広告業者条件情報に指定された条件を満たす各広告業者の中から、最優先とされている項目の条件に関して優秀な成績を挙げている指定数の広告業者を抽出し、依頼先の広告業者に決定するようにすればよい。

【0140】

以上説明したように、上述した第 3 の実施の形態において、コンテンツ利用者が指定したコンテンツ条件情報にもとづいて、利用の対象となるコンテンツを決定する構成としたことで、コンテンツ利用者が希望するコンテンツを容易かつ迅

速に選択することができるようになる。よって、コンテンツ利用者の設備や環境に合致したコンテンツを簡単に選択することができる。すなわち、コンテンツの適切な配信元を容易に決定することができ、コンテンツの配信ルートも容易かつ適切に決定することができる。

【0141】

また、上述した第3の実施の形態では、コンテンツ利用者が指定した広告業者条件情報にもとづいて、コンテンツの宣伝広告を依頼する広告業者のリストを作成する構成としたことで、コンテンツ利用者が希望する営業能力を有する広告業者のリストの中から、実際に依頼する広告業者を容易かつ的確に決定することができる。すなわち、コンテンツ利用者が意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0142】

なお、コンテンツ利用者は、依頼する広告業者を介して映画データが配信されるようにしてもよい。そのように構成した場合には、映画データを、制作業者から依頼先に決定された広告業者に送信し、その後に依頼先の広告業者から提供先のコンテンツ利用者に送信することが決定されるため、映画データの配信ルートが決定されることになる。従って、映画データの配信ルートも容易かつ適切に決定することができるようになるのである。

【0143】

なお、上述した第3の実施の形態におけるコンテンツ配信ルート決定支援システムは、コンテンツ制作者、コンテンツ利用者およびコンテンツ広告業者による市場において、コンテンツ利用者が優位である場合に特に有効なシステムである。例えば、同一施設内に複数の映画館を備えているようなシネマコンプレックスと呼ばれる映画館施設を管理するコンテンツ利用者などが市場において優位となる場合が想定される。なお、市場において優位とされているコンテンツ利用者が、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20を管理するようにしてもよい。

【0144】

上述した各実施の形態にて説明したように、本システム10を用いてコンテンツの提供元（例えば制作業者）と提供先（例えば映画館）とを決定し、また必要

に応じて中継先（例えば広告業者）を決定することで、映画データの配信ルート
を容易かつ適切に決定することができる。

【0145】

そして、決定された配信ルートに従って映画データが配信される。なお、映画
データが配信される際には、データ圧縮して通信負荷を軽減させたり、暗号化し
て情報の漏洩を防止したりすることが望ましい。

【0146】

また、コンテンツ利用者にコンテンツが配信される際には、例えば、一括して
コンテンツデータを提供するようにすればよい。この場合、コンテンツ利用者側
でコンテンツを保存し、その保存データを用いてコンテンツを利用（例えば映画
の上映）するようにしてもよい。また、例えば、ストリーミングと呼ばれる方式
によってコンテンツデータを提供するようにしてもよい。この場合、コンテンツ
利用者は、コンテンツの受信処理を行いながら、受信データにもとづく再生処理
などを実行していくことになる。

【0147】

また、上述した各実施の形態において、コンテンツ条件情報、広告業者条件情
報および映画館条件情報の各項目について、優先度を設定するようにしてもよい。
そして、例えば、上述したコンテンツ決定処理、配信先選択処理および広告業
者選択処理において、全ての条件を満たすものがない場合に、優先度の低い条件
を無視して、リストの作成のための処理などを再度実行するようにすればよい。

【0148】

また、上述した各実施の形態では特に言及していないが、映画館や配給会社に
対する課金処理は、どのようになされていてもよい。例えば、映画の制作費、広
告費、映画館での動員観客数や入場料金などを本システム10において管理し、
本システム10のサーバ20が、制作者、映画館および配給会社それぞれの取り
分を算出し、金融機関が運営するサーバに対して、例えば映画館の指定口座から
制作者の指定口座に所定金額の振り込みを指示する処理などの各種の処理を行う
ようにすればよい。

【0149】

また、上述した実施の形態では、市場において優位な制作者、映画館または配給会社が存在する場合を想定していたが、そのような前提がない場合についても適用することができる。この場合、制作者、映画館および配給会社がそれぞれ条件情報を登録し、本システム 10 のサーバ 20 が、マッチングを行うことで、配信ルート of の組み合わせを図るようにすればよい。

【0150】

また、上述した各実施の形態では、コンテンツを映画データとして説明していたが、映画館、公民館、コンサートホールなどの様々な施設にて利用されるものであれば、動画データ、静止画像データ、音声データなどの他の情報であってもよい。

【0151】

また、上述した各実施の形態では、各種の情報を通信ネットワーク 60 を介して送受する構成としていたが、例えば映画館情報、広告業者情報、または制作者情報などの各種情報の送受の一部または全部を、データを記憶させた記録媒体や、データを記入した用紙などを郵送することによって行うようにしてもよい。

【0152】

なお、上述した各実施の形態では特に説明していないが、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 は、上述した各処理を実行させるための制御プログラム（コンテンツ提供ルート決定支援プログラム）に従って動作している。この制御プログラムは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ 20 に、コンテンツ制作者端末 30 からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報（例えば映画館条件情報）を含む提供者情報（例えば制作者情報）と、コンテンツ利用者端末 40 からの利用施設の内容を含む利用者情報（例えば映画館情報）とを通信ネットワーク 60 を介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択するステップとを実行させるプログラムである。

【0153】

また、他の制御プログラムは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に、コンテンツ制作者端末30からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末50からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報、利用者情報および広告業者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択するステップとを実行させるプログラムである。

【0154】

さらに他の制御プログラムは、コンテンツ配信ルート決定支援サーバ20に、コンテンツ制作者端末30からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択するステップとを実行させるプログラムである。

【0155】

【発明の効果】

以上のように、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援サーバによれば、コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、受信した提供者情報および利用者情報を保存する情報保存手段と、情報保存手段に保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供

者情報が示すコンテンツの提供先として選択する提供先選択手段とを含むものである。コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの提供先を的確に抽出することができ、コンテンツを有効に利用することができる利用施設を有する利用者にコンテンツを提供することを容易かつ迅速に決定することができる。

【0156】

情報受信手段が、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの、広告能力を示す広告業者情報を受信し、情報保存手段が、広告業者情報を保存し、提供者情報は、広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、情報保存手段に保存されている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの広告を依頼する業者として選択する広告業者選択手段を備えた構成とされている場合には、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出することができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0157】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援サーバによれば、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、受信した提供者情報、利用者情報および広告業者情報を保存する情報保存手段と、情報保存手段に保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択する広告対象コンテンツ選択手段とを含むものである。コンテンツの広告業者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出ことができ、広告対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0158】

広告業者情報は、広告を行う所定のコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含み、情報保存手段に保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む広告業者情報が示す所定のコンテンツの提供先として選択する提供先選択手段を備えた構成とされている場合には、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たす利用者を的確に抽出することができ、広告対象のコンテンツの利用に適した利用者を容易かつ迅速に決定することができる。

【0159】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援サーバによれば、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信する情報受信手段と、受信した提供者情報および利用者情報を保存する情報保存手段と、情報保存手段に保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択する提供コンテンツ選択手段とを含むものであるので、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出することができ、利用対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0160】

情報受信手段が、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの、広告能力を示す広告業者情報を受信し、情報保存手段が、広告業者情報を保存し、利用者情報は、提供を受ける所定のコンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、情報保存手段に保存されている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む利用者情報が示す所定のコンテンツの広告を依頼する業者として選択する広

告業者選択手段を備えた構成とされている場合には、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出することができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0161】

コンテンツが、映画の上映に用いられる映画データであるように構成されている場合には、映画データの提供元や提供先などの組合せを容易かつ迅速に行うことができるようになる。

【0162】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援方法によれば、コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択するステップとを含むものであるので、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの提供先を的確に抽出することができ、コンテンツを有効に利用することができる利用施設を有する利用者にコンテンツを提供することを容易かつ迅速に決定することができる。

【0163】

提供者情報は、コンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告能力を示す広告業者情報を受信するステップと、広告業者情報を保存するステップと、保存されている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの広告を依頼する業者として選択するステップとを含む構成とされている場合には、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出することができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0164】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援方法によれば、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報、利用者情報および広告業者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択するステップとを含むものであるので、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出することができ、広告対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0165】

広告業者情報は、広告を行う所定のコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含み、保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む広告業者情報が示す所定のコンテンツの提供先として選択するステップを含む構成とされている場合には、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たす利用者を的確に抽出することができ、広告対象のコンテンツの利用に適した利用者を容易かつ迅速に決定することができる。

【0166】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援方法によれば、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを

、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択するステップとを含むものであるので、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツを的確に抽出することができ、利用対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0167】

利用者情報は、提供を受ける所定のコンテンツの広告業務を依頼する広告業者の条件を示す広告業者条件情報を含み、広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告能力を示す広告業者情報を受信するステップと、広告業者情報を保存するステップと、保存されている広告業者情報の中から広告業者条件情報が示す条件を満たす広告業者情報を抽出し、抽出した広告業者情報が示す広告業者を、当該広告業者条件情報を含む利用者情報が示す所定のコンテンツの広告を依頼する業者として選択するステップとを含む構成とされている場合には、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツの広告業者を的確に抽出ことができ、意図する広告業者の選択を容易かつ迅速に行うことができる。

【0168】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援プログラムによれば、コンピュータに、コンテンツ提供端末からのコンテンツを利用する利用施設の条件を示す利用施設条件情報を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている利用者情報の中から利用施設条件情報が示す条件を満たす利用者情報を抽出し、抽出した利用者情報が示すコンテンツ利用者端末を、当該利用施設条件情報を含む提供者情報が示すコンテンツの提供先として選択するステップとを実行させることを特徴とするものであるので、コンテンツの提供者が指定した条件を満たすコンテンツの提供先をコンピュータに的確に抽出させることができ、コンテンツを有効に利用することができる利用施設を有する利用者にコンテンツを提供することを容易かつ迅速に決定することができる。

【0169】

また、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援プログラムによれば、コンピュ

ータに、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用施設の内容を含む利用者情報と、コンテンツの広告を行う広告業者が管理するコンテンツ広告業者端末からの広告を行うコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む広告業者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報、利用者情報および広告業者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む広告業者情報が示す広告業者が広告を行うコンテンツとして選択するステップとを実行させることを特徴とするものであるので、コンテンツの広告業者が指定した条件を満たすコンテンツをコンピュータに的確に抽出させることができ、広告対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【0170】

さらに、本発明のコンテンツ提供ルート決定支援プログラムによれば、コンピュータに、コンテンツ提供端末からのコンテンツの内容を含む提供者情報と、利用者端末からの利用するコンテンツの内容の条件を示すコンテンツ条件情報を含む利用者情報とを通信ネットワークを介して受信するステップと、受信した提供者情報および利用者情報を保存するステップと、保存されている提供者情報の中からコンテンツ条件情報が示す条件を満たす提供者情報を抽出し、抽出した提供者情報が示すコンテンツを、当該コンテンツ条件情報を含む利用者情報が示すコンテンツ利用者端末に提供するコンテンツとして選択するステップとを実行させることを特徴とするものであるので、コンテンツの利用者が指定した条件を満たすコンテンツをコンピュータに的確に抽出させることができ、利用対象のコンテンツを容易かつ迅速に決定することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第1の実施の形態におけるコンテンツ配信ルート決定支援システムの構成の例を示すブロック図である。

【図2】 映画館情報取得処理の例を示すフローチャートである。

【図3】 映画館情報入力画面の例を示す説明図である。

【図 4】 広告業者情報取得処理の例を示すフローチャートである。

【図 5】 広告業者情報入力画面の例を示す説明図である。

【図 6】 制作者情報取得処理の例を示すフローチャートである。

【図 7】 制作者情報入力画面の例を示す説明図である。

【図 8】 本発明の第 1 の実施の形態における配信先選択処理の例を示すフローチャートである。

【図 9】 本発明の第 1 の実施の形態における広告業者選択処理の例を示すフローチャートである。

【図 10】 本発明の第 2 の実施の形態における広告業者情報入力画面の例を示す説明図である。

【図 11】 本発明の第 2 の実施の形態におけるコンテンツ決定処理の例を示すフローチャートである。

【図 12】 本発明の第 2 の実施の形態における配信先選択処理の例を示すフローチャートである。

【図 13】 本発明の第 3 の実施の形態における映画館情報入力画面の例を示す説明図である。

【図 14】 本発明の第 3 の実施の形態におけるコンテンツ決定処理の例を示すフローチャートである。

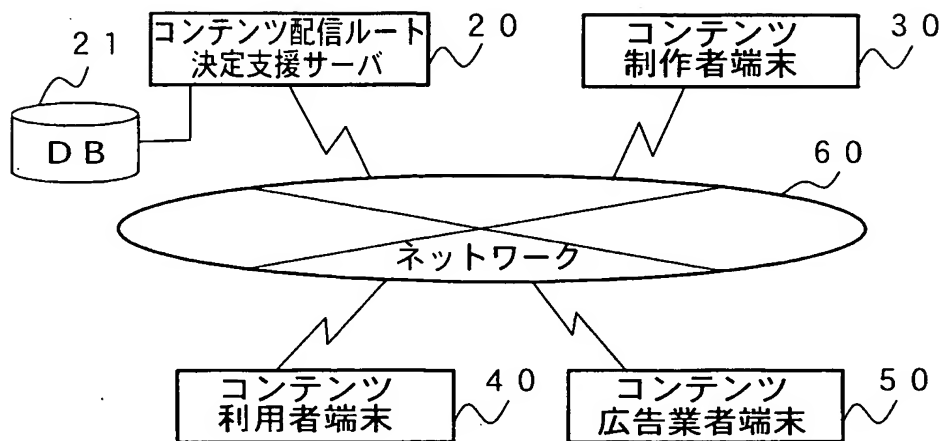
【図 15】 本発明の第 3 の実施の形態における広告業者選択処理の例を示すフローチャートである。

【符号の説明】

- 10 コンテンツ配信ルート決定支援システム
- 20 コンテンツ配信ルート決定支援サーバ
- 21 データベース
- 30 コンテンツ制作者端末
- 40 コンテンツ利用者端末
- 50 コンテンツ広告業者端末
- 60 通信ネットワーク

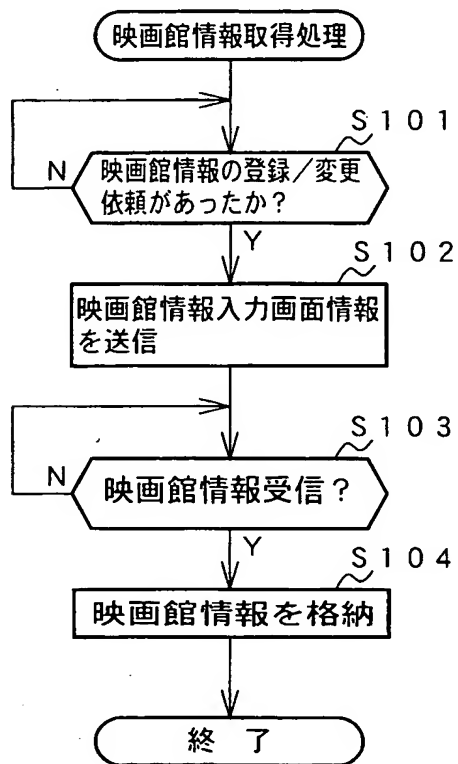
【書類名】 図面

【図 1】



10:コンテンツ配信ルート決定支援システム

【図 2】



【図 3】

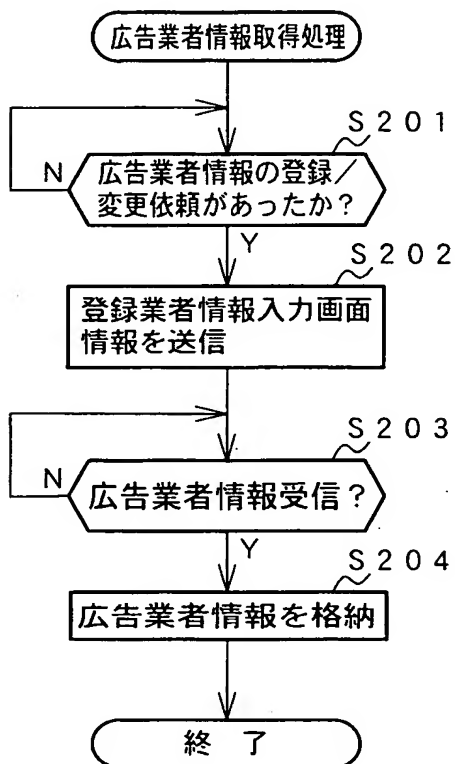
映画館情報入力画面

〇〇映画館 ～ 71

	材質	色	サイズ	形状
スクリーン	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
プロジェクタ	メーカー	機種	ロット	装着フィルター種別
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ホール	座席数	形状	音響特性	残響値
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	チャンネル数	サラウンド方式		
	<input type="text"/>	<input type="text"/>		
営業時間	<input type="text"/>			
定休日	<input type="text"/>			
チケット	<input type="text"/>			

72

【図 4】

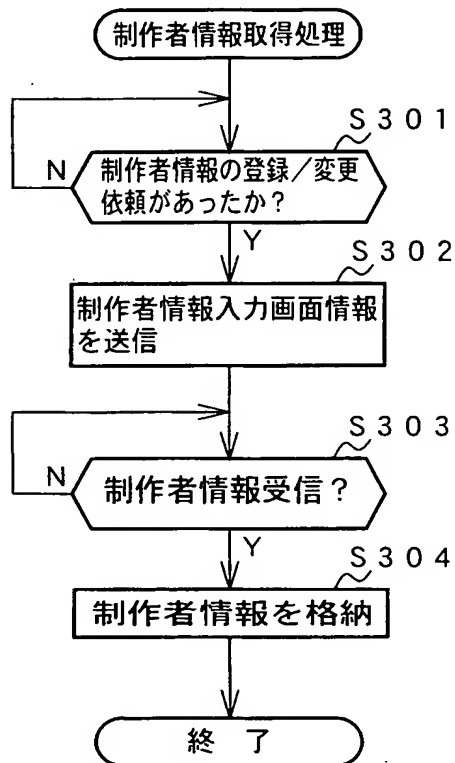


【図 5】

広告業者情報入力画面			
〇〇広告会社 ～ 75			
	営業担当者総数	専有率	営業実績
北海道エリア	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⋮			
九州エリア	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
〇〇線沿線エリア			
	営業担当者総数	専有率	営業実績
⋮			
××線沿線エリア	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
⋮			

～ 76

【図 6】



【図 7】

制作者情報入力画面

〇〇制作会社 ～ 81

作品名

上映時間

監督名、出演者名 82

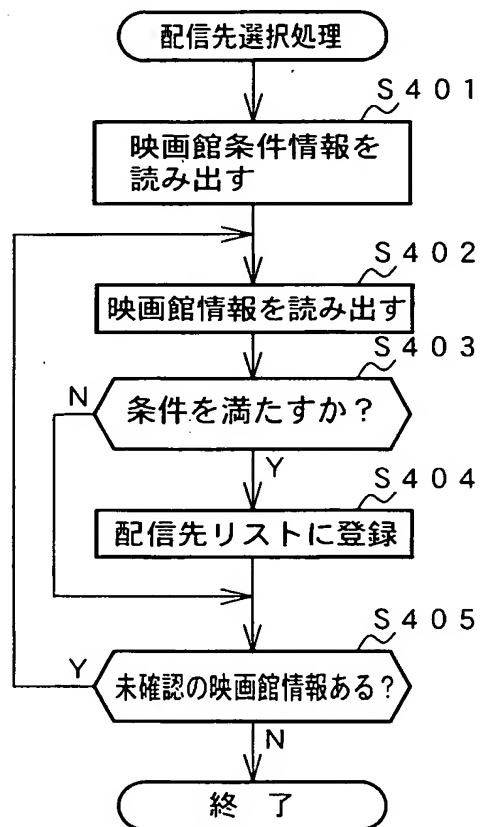
封切り希望日

動員観客の予想世代・性別

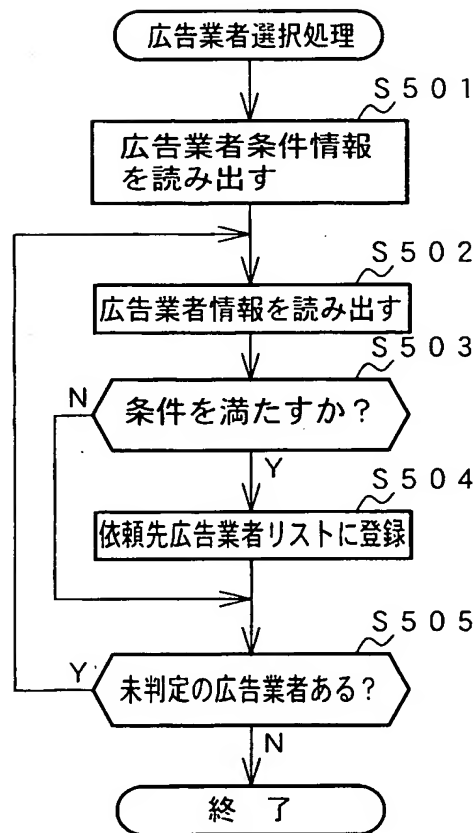
上映を許容する映画館の条件

広告を依頼する広告業者の条件

【図 8】



【図 9】



【図 10】

広告業者情報入力画面

〇〇広告会社 75 76

コンテンツ条件情報

(A)

広告業者情報入力画面

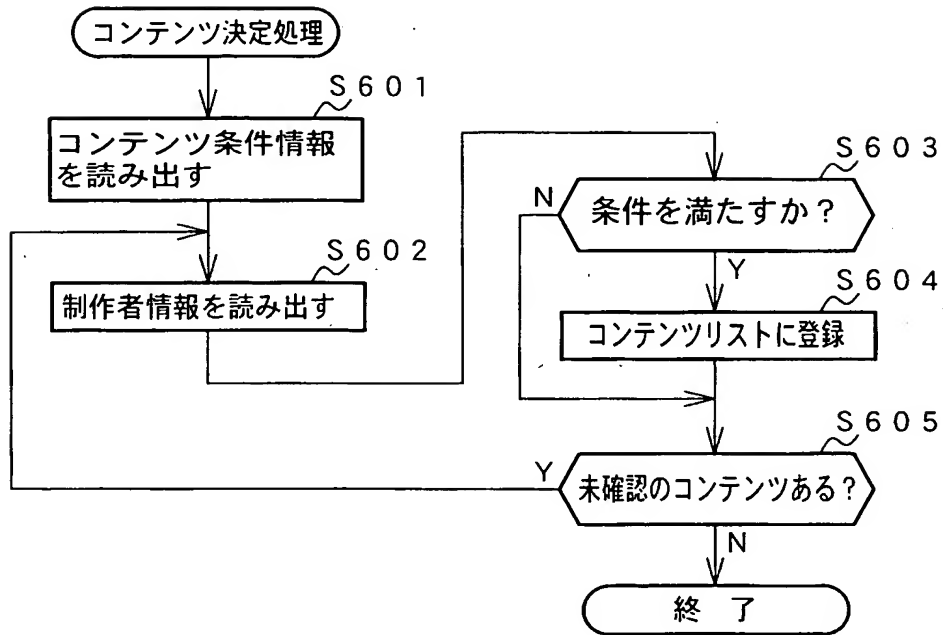
〇〇広告会社 75 76

作品名

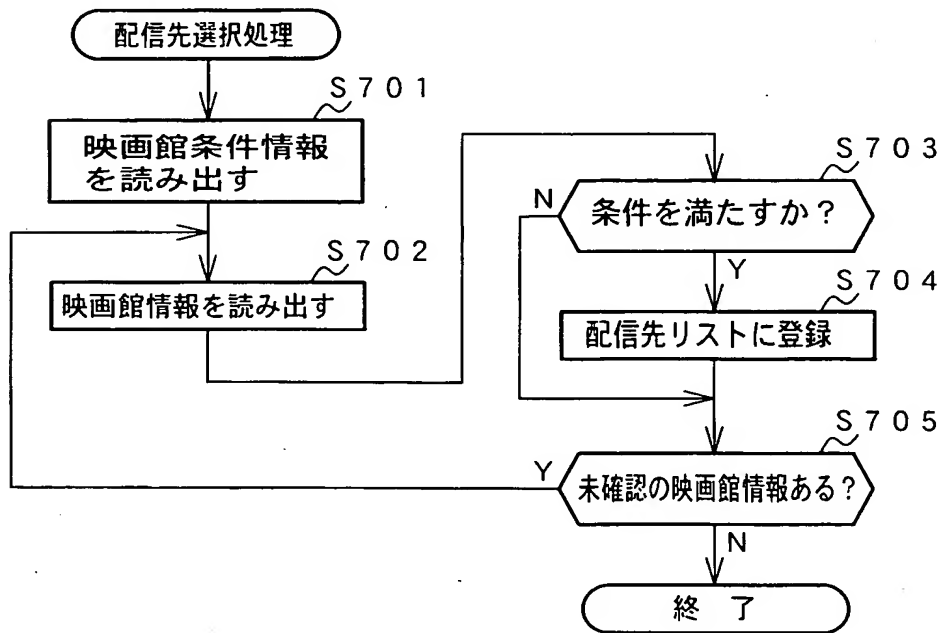
映画館条件情報

(B)

【図 11】



【図 12】



【図 13】

映画館情報入力画面

〇〇映画館 71 72

コンテンツ条件情報

(A)

映画館情報入力画面

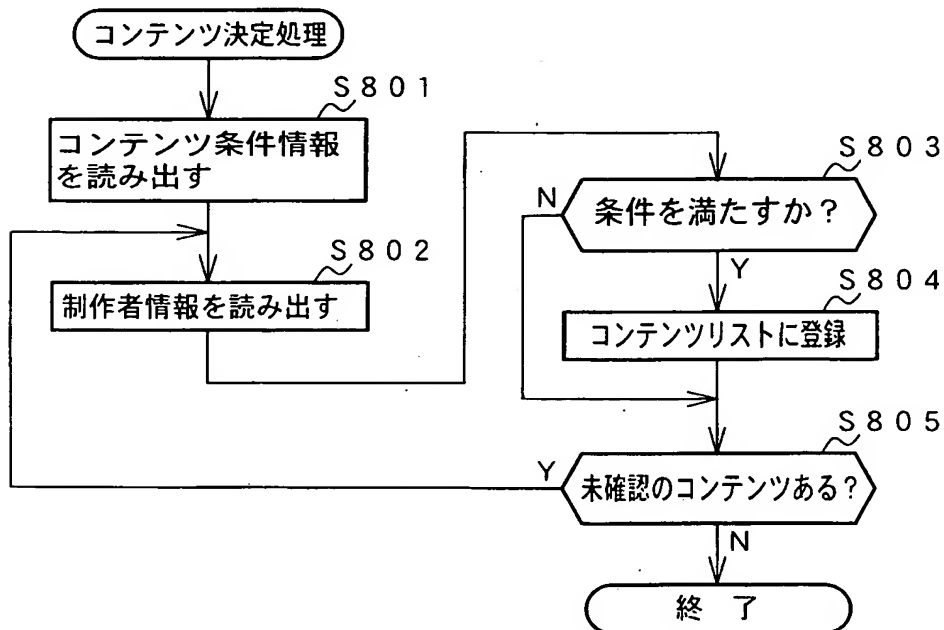
〇〇映画館 71 72

作品名

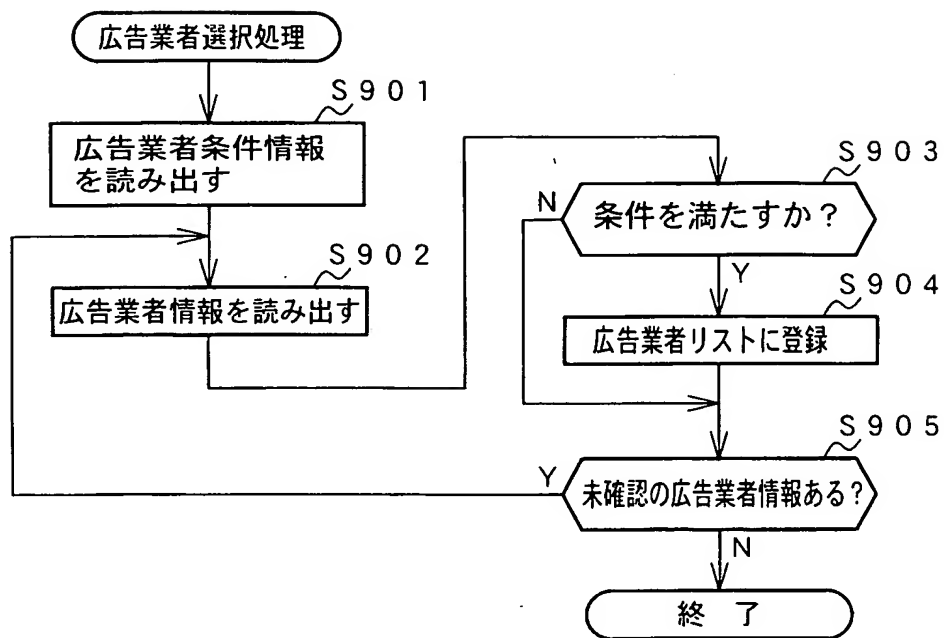
広告業者条件情報

(B)

【図 14】



【図 15】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 コンテンツの配信ルートを容易かつ適切に決定することができ、コンテンツの配信のための事前決定における作業負担を軽減させる。

【解決手段】 配信先選択処理において、コンテンツ配信ルート決定支援サーバは、コンテンツDに関する制作者情報に含まれている映画館条件情報を読み出す。次いで、映画館情報を読み出し、映画館条件情報と比較して、映画館条件情報に示された条件を満たしているか否か確認する。条件を満たしていれば、その映画館情報が示す映画館の名称を、配信先リストに登録する。このような処理を各映画館情報について実行し、未確認の映画館情報がなくなる作成された配信先リストをデータベースに格納する。このようにして、コンテンツDの配信先の映画館が選択されるので、コンテンツDの配信のための事前決定における作業負担が軽減される。

【選択図】 図8

()

特願 2 0 0 2 - 2 8 2 6 9 9

出 願 人 履 歷 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 4 2 3 7]

1. 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 2 9 日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

氏 名

日本電気株式会社